

# パチンコ90%に大幅縮小 急上昇のパチスロと明暗くっきり

(株)矢野経済研究所は5～7月にパチンコ関連機器市場の調査を実施し、8月9日に「2011年版パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」を発売した。その内容を紹介する。

2010年度のパチンコ関連機器の市場規模は1兆3241億円となり、前年度比で96・6%のマイナス成長であった。パチンコ関連機器市場の過半を占めるパチンコ機市場が前年度比90%の8869億円と大きく落ち込み、更にはパチンコ機に関連する玉補給システムは前年度比80・4%、台間玉貸機も同83・4%となった。パチスロ機の稼働実績が大きく改善したことからホール営業はパチスロ機へと徐々に軸足を移し、結果として、2010年度はパチスロ機に関連する機器が伸び、パチンコ機に関連する機器は軒並み前年度割れを起こした。なお、玉計数機も前年度比66・3%となっており、

パチンコ機不調の影響だけでなく、各台計数機の普及により玉計数機が基本的には不要になるといった二重苦に喘いでいる。

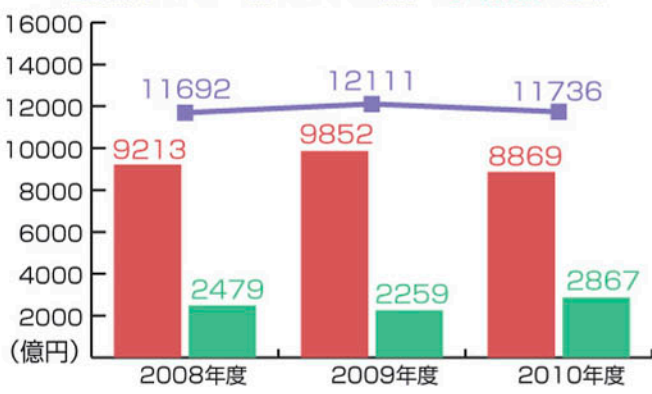
一方、上述のとおりパチスロ機市場は前年度比126・9%の2867億円と急回復した。台間メダル貸機は同236・1%、メダル補給システムは同255・5%、メダル計数機が同141・5%と、いずれも大幅な回復を果たしている。パチスロ5号機への完全移行の余波を受けてパチスロ関連機器市場が壊滅的に縮小したのは2008年度のことである。往時には到底及ばないものの、僅か3年で市場は回復期を迎え、パチンコ関連機器市場が遊技機トレンドに大きく左右されるといった性質を如実に現した。なお、下記の《遊技機（パチンコ機・パチスロ機）の販売台数の推移》に示したが、パチンコ機は前年度比43万台減の約290万台、パチスロ機では21万台増の

約98万台となった。  
ますます色濃い寡占傾向

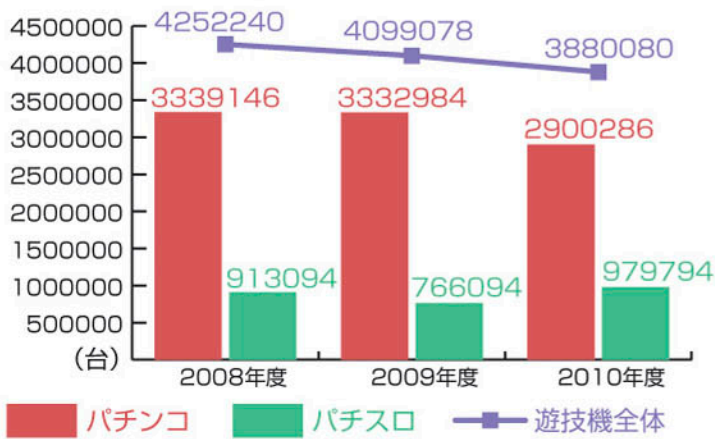
2010年度の特徴として、パチンコ機、パチスロ機、周辺機器の別に関わらずメーカー間の優勝劣敗がかなり鮮明になっている点が上げられる。2010年度のパチンコ機市場では集計対象全20社のうち上位5社で市場の約70%を占め、以下15社で残りのシェアを分けるといった上位集中型となっている。2010年度は好転したパチスロ機市場においても同様であり、主要24社のうち上位5社計

の市場シェアは75%に達し、パチンコ機市場よりも寡占傾向が色濃い。遊技機メーカー各社では版權費用、映像開発費用、役物など遊技機装飾の開発費用、または筐体ハードの高性能化に伴う費用、プロモーション費用などの高騰が続き、その反面、販売数量が小ロット化するといった厳しい状況になりつつある。販売堅調な上位と下位のメーカー販売格差は資本力の格差を更に広げ、その結果、開発力の差として現れることとなる。今後は更に二極化の傾向が強まるであろう。

遊技機（パチンコ機・パチスロ機）の市場規模の推移



遊技機（パチンコ機・パチスロ機）の販売台数の推移



資料名：「2011年版パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」  
 発刊日：2011年8月9日  
 体裁：B5判 457頁  
 定価：110,250円（本体価格105,000円 消費税等5,250円）

第5回遊技産業マネジメント・カレッジ

11月18( )19日、川崎で

60人募集で10・14締め切り

遊技産業の新しいリーダー養成のための研修、「第5回遊技産業マネジメント・カレッジ」の参加者を下記の要領で募集しています。

対象は遊技産業に携わる中堅管理者で、ホールはエリア長・店長クラス、メーカー・販社等は部課長クラスを想定しています。1泊2日の合宿形式で、グループワークを中心に、特別講演、業界リーダーたちとの意見交換で構成されます。特別講演は脳科学の篠原菊紀・諏訪東京理科大学教授。現在、本誌

で「脳」で変身ばちんこ店「みんなの健康広場」に」を連載中です。遊技産業が直面する問題について議論し、課題を共有するとともに産業発展に貢献してきた先輩たちとの意見交換を通して、優れたDNAの継承を目指しています。

さらに、これからの産業を牽引する若いリーダー同士の人脈形成に大いに役立つものと期待されます。【問合せ先】

日遊協事務局・山本、呉まで  
TEL03・3553・4333

生活安全局長に岩瀬充明氏

警察庁は8月2日人事で、警視総監に転出した樋口建史生活安全局長の後任に岩瀬充明警視庁副総



監・犯罪抑止対策本部長事務取扱(写真)を発令した。

岩瀬氏は東京大学法学部卒。1979年警察庁入庁。香川県本部長、警察庁総務課長、警視庁総務部長、警察庁外事情報部長を経て、2010年4月、警視庁副総監・犯罪抑止対策本部長事務取扱。愛知県出身。55歳。

第5回遊技産業マネジメント・カレッジ

開催概要と募集要領

【主催】(社)日本遊技関連事業協会・明日の産業創造室・人材育成委員会  
【テーマ】業界の未来を担う人材・ユーザーの開拓  
【日程】平成23年11月18日(金)～19日(土)  
【会場】川崎グランドホテル(神奈川県川崎市)  
【募集人員】60人  
【参加費用(1人)】①日遊協会員2万円 ②会員以外3万円  
【申し込み締め切り】10月14日(金)  
【申し込み方法】  
申込書(日遊協ホームページからもダウンロードできます)に必要事項を記入し、日遊協本部へFAX(03・3553・4334)でお送りください。会社ごとにまとめて申し込みすることもできます  
【参加受付】原則として先着順  
日遊協本部で受付後、請求書等を申込担当者宛に一括送付します

研修の概要

【第1日】11月18日(金)  
13:00 開校式とオリエンテーション。グループワーク  
18:30 懇親パーティー・交流会  
21:00 グループワーク(グループごとに終了)  
【第2日】11月19日(土)  
7:30 朝食  
8:30 グループワーク  
12:00 昼食  
13:00 プレゼン大会  
14:30 特別講演  
16:15 プレゼン大会表彰式・閉校式

第2回人材育成フォーラム

「評価制度」など4課題を  
9月16日、日遊協会議室で開催

日遊協会員企業の人事担当者を対象にして、人材育成委員会が主催する第2回人材育成フォーラムが9月16日、日遊協本部会議室で開催される。参加者たちのグループ

ディスカッションと、人事コンサルタントによる講演(人材育成プログラムの組み方)で構成される。ディスカッションのテーマは、第1回フォーラム(6月10日)参加者のアンケートで関心が高かった「人材育成」「評価制度」「労規・労務」「メンタルヘルス」の4つ。

参加者はこのうちから2つのテーマを選び、約50分ずつディスカッションし、お互いが抱える人事の課題について意見交換して、解決のヒントを見つけてもらう。参加費は無料。今回の参加予定は30人で、締め切られた。人材育成委員会では今後も繰り返し開催していきたいとしている。

8月12日  
本部会議室  
出席委員等12人

# 長期の「省エネ」研究へ「下草刈り」9月17日に

秋以降の委員会活動の課題を協議した。今年3月11日の東日本大震災以降、委員会活動はホール5団体環境実務者会議での節電行動に重点が置かれてきたが、7月

備メーカー、デマンド設備メーカーなどの工場見学、担当者との意見交換等が提案された。

9月のホールの緊急節電対応が1息つきそうなることから、その後の業界全体の節電を注意深く見守りながらも、委員会として新たな課題を検討していく。この日の話し

共生の森(埼玉県嵐山町)の第2回下草刈りを9月17日に行うことが報告された。委員会メンバーを中心に、シルバー人材センター、森林サポーターズクラブの応援を得て行う。

合いでは、ホールの更なる省資源、省エネ化を研究し、業界として進むべき道を提案していく方向を確認した。当面は、省エネ化の現状把握のため、遊技機メーカー、設

ホール5団体環境実務者会議がまとめた夏季節電の速報値の結果が報告された。(5ページに速報値の結果)



秋以降の課題を協議した社会貢献・環境対策委員会

## 広報委員会

8月10日  
本部会議室  
出席委員等13人

### テーマ、支部の意見も

#### エッセー・絵手紙コンクール

「第2回パチンコ・パチスロエッセー・絵手紙コンクール」の実施が7月の第2回定例理事会で承認されたことを受けて、募集テーマを検討した。この中で、各支部へのコンクールの浸透が足りな

いとの指摘があった。組織を挙げてのコンクールの取り組みを徹底させるため、

テーマ候補を複数選んで支部に伝えて検討してもらい、

支部からの意見を吸い上げた上で、9月上旬をメドにテーマを最終決定することになった。コンクールの日程は、11月から来年2月末

まで作品を募集し、5月中旬に最終選考を終えて6月の日遊協通常総会で入賞者を発表する。

コンクールのPRを含めた業界広報支援の一手段として、Twitterの運用方法についてのレクチャーがあった。

## 経営改革委員会

7月23日  
本部会議室  
出席委員等18人

### 内税外税の仮想予測

#### 「消費税チーム」が協議

「消費税」「店外オンライン」「危機管理対策」の3つのプロジェクトチームに分かれて協議した。「消費税」チームは、内税か外税かの選択に関するシミュレーションを中

## 9月の行事予定

|        |             |                            |
|--------|-------------|----------------------------|
| 2日(金)  | 14:00~      | 登録資格審査委員会                  |
| 6日(火)  | 15:30~17:30 | 広報委員会                      |
| 7日(水)  | 10:00~17:10 | 取扱主任者新規講習・試験(札幌ガーデンパレス)    |
| 8日(木)  | 10:00~16:50 | 取扱主任者更新講習・試験(札幌ガーデンパレス)    |
|        | 13:00~15:00 | 遊技機健全化委員会                  |
|        | 15:30~17:30 | 遊技機開発委員会                   |
| 9日(金)  | 10:00~17:00 | 店長等講習・試験(ホテルエルム札幌)         |
|        | 13:30~14:30 | 不正対策室会議                    |
| 13日(火) | 13:00~15:00 | 流通制度委員会                    |
|        | 15:30~17:30 | 経営改革委員会                    |
| 14日(水) | 11:00~12:30 | 石巻ボランティア派遣(北海道支部 16日まで)    |
| 15日(木) | 13:30~      | 支部強化委員会                    |
|        | 13:30~16:00 | 定例理事会                      |
| 16日(金) | 13:30~      | 人材育成フォーラム                  |
| 17日(土) | 8:30~       | 共生の森第2回下草刈り(埼玉県嵐山町)        |
| 20日(火) |             | 石巻ボランティア派遣(東京都・関東支部 22日まで) |
| 22日(木) | 15:30~17:30 | 社会貢献・環境対策委員会               |
| 27日(火) |             | 皇居勤労奉仕(30日まで)              |
| 28日(水) | 10:00~17:00 | 店長等講習・試験(名古屋ガーデンパレス)       |
|        | 14:00~16:00 | セキュリティ対策委員会                |
|        | 16:30~17:30 | 正副会長会議                     |
| 29日(木) | 10:00~17:10 | 取扱主任者新規講習・試験(名古屋ガーデンパレス)   |
| 30日(金) | 10:00~16:50 | 取扱主任者更新講習・試験(名古屋ガーデンパレス)   |

心に議論した。「店外オンライン」チームは、コンビニとパチンコ店との提携に関して、コンビニ側の立場に立ってビジネス面での議論を行なった。また、換金をなくし、お客様に賞品として持ち帰ってもらう「商品」について、コンビニ側と意見交換していきたいとしている。「危機管理」チームは、防犯・防災に関するマニュアル化の中で、とくに地震に関するガイドラインについて話し合った。

# 9・27後、家庭に残る危険ライター 安全回収請負うホールも

PSCマークのシール



子どもの火遊び事故を防ぐため、いわゆる使い捨てライターは9月27日以降、安全基準に適合していることを示すPSCマークのシールが貼られたCR（チャイルド・レジスタンス）ライター以外は販売出来なくなる。大量の景品ライターを流通させているホール業界への影響は大きい。心配なのは古いライターが廃棄されずに家庭に放置され、子どもがいたずらする危険性が依然残されていること。そこで社会貢献の一環として、「不要なライターを安全回収します」と近隣地域に廃棄を促すホールが散見されるようになった。



近隣から不要ライター回収を呼びかける（「アリーナ岩槻本店」で）

さいたま市を中心に5軒のパチンコホールを展開するARENAGループ（株）三慶商事）では全店舗で回収OK。岩槻本店の入口付近には、「不要ライター回収」の大きな職が立ち、ライターの受け皿にはお客様が持ってきた使い捨てライターが約30個。さらに職の下の密閉されたドラム缶にもライターがぎっしりと詰まっている。趙頭株社長は「地域のコミュニティを目指している中で、ライターの話はホールが率先してやらなければと思いました」と話している。経産省は昨年12月27日施行の「消費生活用製品安全法施行令の一部を改正する政令」でPSCマーク取得を義務づけ、猶予期間を終えた9月27日以降は同マークが必須となる。規制の対象は、使い捨てライター全と、注入式だがプラスチック製で使い捨て型に似た汎用品。

旧ライターの回収・

処分方法については様々なシステムが考案されているが、ARENAGグループの場合は、廃棄ライターを水を張った特殊ドラム缶に詰めて密閉し処理施設に配送する。このシステムはライターなどの景品・備用品の販売やホール装飾などを手掛ける（株）YKDが考案し、山梨県上野原市に専門の処理施設を確保して運用している。処分経費はドラム缶1個単位で3万円からだが、同社からCRライターを直接購入することで無料となる特典がついている。

## 貯玉補償基金理事会

### 「補償要領」を承認

大震災被災加入ホールへ

一般社団法人貯玉補償基金（代表理事・深谷友尋日遊協会長）は8月17日、日遊協本部会議室で第36回理事会を開き、「東日本大震災被災加入ホールへの貯玉補償基金適用」の議案について審議した。

審議に先立ち、貯玉基金に関連する被災状況が報告された。第32回理事会（5月11日）では45店舗を数えていたが、休業、営業不能、閉店の被災ホールは8月17日現在30店舗になっていることが報告された。

審議に入り、「基金適用」に関して、7法人（宮城5、茨城2）から貯玉補償の要請が出されていることが報告され、「貯玉補償要領」案が検討された。事前準備として①県警・県遊協との連携 ②補償実施の告知が、補償実施としては①補償受付 ②補償方法からなる「貯玉補償要領」が承認された。

## セキユリティー対策委員会

### 出版6社に感謝状

1年間の「攻略法詐欺撲滅」で

セキユリティー対策委員会（委員長・山田久雄日遊協副会長）は8月16日、同委員会に協力して昨年後半から約1年間、パチンコ攻略法詐欺撲滅キャンペーンを展開したファン雑誌等6社に感謝状を贈った。

6社は、（株）笠倉出版社、（株）竹書房、辰巳出版（株）、（株）白夜書房、（株）双葉社（株）ブラントピア、（株）triple a出版。6社は「パチンコ攻略法詐欺撲滅ファン雑誌連絡会」を組織し、昨年8月号以降、発行するファン雑誌やファン・ホール間のコミュニケーション系雑誌でキャンペーン記事を掲載して、攻略法詐欺被害防止に貢献した。

## 中部支部セキュリティ対策部会 メーカーへの評価と期待

中部支部セキュリティ対策部会が7月26日、名古屋市中・アイリス愛知で開かれ山口悟支部長、足立利美部会長以下21名が出席し、ゴトに関する報告、検討を行った。5月、6月のゴト事例集計、傾向についての報告を受け、磁石ゴトの対策やARTの不正増加が指摘され、確証の得にくいゴトなどについて話し合われた。

## 故三上和幸氏の一周忌 深谷会長らが参列して

故三上和幸氏（前日遊協専務理事）の一周忌法要が8月14日、東京都西多摩郡日の出町の西福寺で営まれた。日遊協からは深谷友尋会長、阿部泰久、庄司孝輝副会長、事務局から篠原弘志専務理事以下5名が、本堂での読経、お墓での焼香に参列した。お清めの席で、3人の御子息とその家族を代表して長男の裕之氏が「1年をとっても早く感じます。いまだに父が病床にいらっしゃるような気がしてその姿が目につかびます」と亡き父を偲んでいた。

## 松田廣實氏（前日遊協事務局長）

8月26日、脾臓ガンのため死去。71歳。9月1日、東京・四ツ木斎場にて家族葬。喪主は妻、道子さん。松田氏は08年6月まで8年3か月、日遊協事務局長を務めた。

## 会員・業界消息

### 代表者変更

▼原田運送株式会社  
代表取締役・原田篤志

## 住所変更

株式会社西陣  
東京都台東区東上野3・20・3  
TEL03・5817・3871  
FAX03・3836・0701  
8月1日

# DATA SPOT

## エンピズ総研 6月期の動向発表

### パチスロが支える業況上昇

㈱エンタテインメントビジネス総研は、6月期のパチンコ景気動向指数（DI）調査結果を発表した。全般的業況はマイナス18.6ポイントで、前回調査（3月）より約10ポイント改善し、2年前（09年6月）の高い数値（マイナス2.5ポイント）に近づいた。

稼働状況で見ると、パチンコは前回調査より2.6ポイント改善したもののマイナス25.9ポイントと依然低迷している。一方、パチスロは昨年12月調査の14.1ポイント以降プラス圏内にあり、今回も15.5ポイントと漸増を続けている。全般的業況の上向き傾向もパチスロの好調が大きいと見られる。

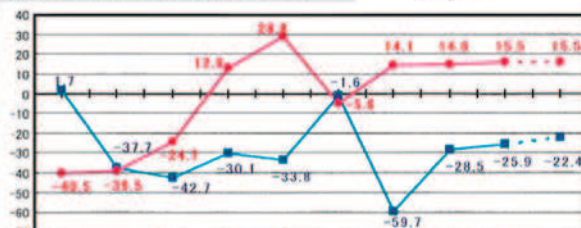
### 費用かからぬ節電優先

今夏の節電対策について「取り組んでいる・取り組む予定のもの」は、「エアコン設定温度の変更」「営業時間外のこまめな消灯」「エアコンの清掃・洗浄」「事務所等の照明間

引き」「ホール内照明の間引き」等、費用をかけず、すぐに実施できる項目が上位を占めた。一方、「取り組んでいない・取り組む予定がない」理由では、「予算が取れない」が5割近くで1位だったが、次いで「節電目標が達成できそうのため」が4割強あった。調査時期（6月25～7月14日）には、4割強の店舗が目標達成に自信があったことがわかる。

節電に関する意見では、「節電はコスト意識を高めるよい機会と捉えている。輪番休業も社員がゆっくり休めてよい」

「原発を再開しても、節電は恒久的に取り組むべき」等、前向きな意見が多かった。一方で、「過剰に反応している」「原発利権に振り回されるのは勘弁してほしい」



移動状況 パチンコ・パチスロ

## 店舗数の前月比増は、震災からの復活

全日遊連は8月25日、店舗数、遊技機台数の2011年7月分を発表した。店舗数は前月に比べると5店増えており、今年に入ってから減り続けていただけに持ち直しの兆しと期待したいところだが、震災により休業していた店が復活してきたに過ぎない（6月の休業店172、7月の休業店101）。昨年7月と比較すると227店減と傾向は変わらず、08年7月1万2141店、09年7月1万1771店、10年7月1万1571店で、今年の7月が1万1344店だから、減少が続き3年間で797店も消えていったことになる。

遊技機では、パチンコが前年比でマイナス5万6875台（昨年7月294万635台）パチスロ機はプラス4万6659台（昨年7月125万3832台）となり、昨年12月から始まった増減の逆転が継続している。<注>店舗数および遊技機台数は、各月の末日現在の数。表中の「その他」はアレンジボール、じゃん球、スマートボールを意味する。

### 全日遊連加盟店舗数・遊技機台数

| 平成23年 | 営業店舗数  | 新規店舗数 | 廃業店舗数 | 休業店舗数<br>(当月発生分) | 遊技機台数     |           |      | 総台数       |
|-------|--------|-------|-------|------------------|-----------|-----------|------|-----------|
|       |        |       |       |                  | ぼちんこ遊技機   | 回胴式遊技機    | ※その他 |           |
| 1月    | 11,524 | 18    | 22    | 89 (16)          | 2,931,322 | 1,281,903 | 156  | 4,213,381 |
| 2月    | 11,496 | 9     | 24    | 99 (19)          | 2,925,109 | 1,282,441 | 156  | 4,207,706 |
| 3月    | 11,369 | 6     | 36    | 192 (104)        | 2,893,024 | 1,280,067 | 156  | 4,173,247 |
| 4月    | 11,349 | 35    | 30    | 208 (75)         | 2,885,042 | 1,288,051 | 156  | 4,173,249 |
| 5月    | 11,348 | 4     | 25    | 189 (8)          | 2,886,817 | 1,290,869 | 156  | 4,177,842 |
| 6月    | 11,339 | 12    | 40    | 173 (15)         | 2,885,153 | 1,295,384 | 156  | 4,180,693 |
| 7月    | 11,344 | 17    | 15    | 172 (14)         | 2,883,760 | 1,300,491 | 156  | 4,184,407 |

## 貯玉補償基金加盟状況

|     | 店舗数  | 前月比 |
|-----|------|-----|
| 北海道 | 206  | +1  |
| 東北  | 484  | -1  |
| 東京  | 447  | +5  |
| 関東  | 1285 | +10 |
| 中部  | 378  | +6  |
| 近畿  | 614  | +5  |
| 中国  | 238  | +1  |
| 四国  | 113  | +2  |
| 九州  | 562  | +2  |
| 全国計 | 4327 | +31 |

(2011年7月31日現在)

## イスのことなら何でもご相談下さい

### 株式会社 高山商店

本社 / ☎ 052 (301) 0337  
名古屋市中区藤前1丁目1174番地 (〒445-0855)

■お問い合わせは ☎ 0120111337

Mail : nagoya@isu-takayama.com      URL : isu-takayama.com